

地域活性化の推進

～地域で学術、及び、学術のあり方を考える～

『SDGsで地域活性』

学術の成果を介した地域との対話
(2019年1月15日 福岡)

研究者側の発表者（前半）

1. アフリカ母子保健研究を通して考える街づくりの展
(新福洋子・京都大学)
2. 在来知を活用した、持続可能なコミュニティの自
災害対応力向上の取り組み：バヌアツ共和国タンナ島
事例（西嶋一欽・京都大学）
3. 公民学連携による地域デザイン・マネジメント
～アーバンデザインセンターの挑戦～
(小野 悠・豊橋技術科学大学)
4. 地方圏の若手創業者が生み出すもの—地理学者は街
づくりにどう貢献できるか？（中澤高志・明治大学）
5. 健康地理学からみる街づくりの展望
(埴淵知哉・中京大学)

行政・民間側の発表者（後半）

福岡県久山町長・久芳菊司様、福岡県宮若
市長・有吉哲信様、山口県防府市総合政策部
次長・亀井幸一様
凸版印刷、九州電力、福山コンサルタント



まちづくりに新たな解決策
SDGsで地域活性
新国富指標
Inclusive Wealth
symposium

【主催】日本学術会議 若手アカデミー
【共催】九州大学都市研究センター、事業推進大学院大学SDGs総研、凸版印刷
【日時】平成31年1月15日(火) 13:00～18:00
【場所】アクロス福岡 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1丁目1番1号
<https://www.acros.or.jp/>
受講料無料
<https://www.sdg-s.jp/seminar/972/>

事前申し込みし、または下記QRコードからアクセスし、お申し込みのうえお越しください。
開催趣旨：国連持続可能な開発サミットで、2030年までに達成すべき持続可能な開発目標

福岡空港から天神まで地下鉄空港線で11分
天神駅から天神まで地下鉄空港線で5分
天神駅から天神まで地下鉄空港線で5分
天神駅から天神まで地下鉄空港線で5分
天神駅から天神まで地下鉄空港線で5分
天神駅から天神まで地下鉄空港線で5分

地域活性化の推進

～地域で学術、及び、学術のあり方を考える～

『SDGsで地域活性』

学術の成果を介した地域との対話
(2019年1月15日 福岡)

研究者側から行政・民間へ発信する サイエンスカフェ的機会を提供

若手アカデミーメンバーが、地域で生きる学術成果を発信。slidoによりリアルタイムで質問を随時受け付け、総合討論で会場と活発な議論を実施した。後半は行政や民間の方からの学術的指標の活用法などについて発表があり、地域活性化の文脈で今後の可能性を広げる交流ができた。参加者は100名超であった。



まちづくりに新たな解決策
SDGsで地域活性
新国富指標
Inclusive Wealth
symposium

【主催】日本学術会議 若手アカデミー
【共催】九州大学都市研究センター、事業推進大学院大学SDGs総研、凸版印刷
【日時】平成31年1月15日(火) 13:00～18:00
【場所】アクロス福岡 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1丁目1番1号
<https://www.acros.or.jp/>
受講料無料
<https://www.sdg-s.jp/seminar/972/>

事前申し込みし、または下記QRコードからアクセスし、お申し込みのうえお越しください。
開催趣旨：国連持続可能な開発サミットで、2030年までに達成すべき持続可能な開発目標

福岡空港から天神まで地下鉄空港線で11分
天神駅から天神まで地下鉄空港線で5分
天神駅から天神まで地下鉄空港線で5分
天神駅から天神まで地下鉄空港線で5分
天神駅から天神まで地下鉄空港線で5分
天神駅から天神まで地下鉄空港線で5分



西日本新聞 ニュース 九州 福岡 総合 ふるさと納税

新国富指標の活用事例報告 福岡市でシンポ、自治体関係者ら議論【福岡県】

2019年01月21日 06時00分

西日本新聞でも報道



新国富指標を使ったまちづくりについて意見が交わされたシンポジウム

国連が掲げる「SDGs（持続可能な開発目標）」と新しい経済指標「新国富指標」をテーマにしたシンポジウムが15日、福岡市中央区天神のアクロス福岡で開かれた。研究者や自治体関係者が、新たな指標を使ったまちづくり策について議論を深めた。

シンポは「国内外の地域活性化策の事例を共有し、より豊かなまちづくりにつなげる」として、研究機関の日本学術会議若手アカデミーが企画した。

国際関連の活動

実施日	名称	内容、成果など
2018.10/6	9th EU-Japan Science Policy Forum (京都)	若手アカデミーから岸村が参加。
10/6-9	STS Forum Annual Meeting 2019 (京都)	若手アカデミーから新福副代表がFuture Leaders Program、及び、本会議に参加。新福副代表は次年度の登壇者にも選出された。
11/5	若手研究者のための科学的助言能力構築ワークショップ (INGSAプレイベント)	若手アカデミー主催で日学で開催。INGSAに参加するGYAメンバーや各国の研究者と若手アカデミーのメンバー、行政官などが協働してケーススタディなどに取り組み、どのような能力の開発が必要かを認識した。(「学術の動向」に寄稿)
11/7	政府に対する化学助言に関する国際ネットワーク(INGSA)第3回会合 (東京)	最終セッションで、11/5の能力開発ワークショップの報告と、その成果と若手アカデミーの取り組みとの関連性について発表する時間をいただいた。
12/6	アジア学術会議	科学と社会委員会と若手アカデミーの合同セッション。西嶋メンバーが参加。
3/25-26	国際代表派遣・Gサイエンス学術会議 (パリ)	Science and Trust, Citizen Science in the Internet eraの議題にそれぞれ若手アカデミーメンバーを派遣。

11

国際的会合への参加

GYA/YAJ Capacity Building Science Leadership Workshop on Science Advice (2018年11月5日 東京)



Gサイエンス学術会議 (パリ)

若手、及び、若手アカデミーの存在を各国にアピールできた。

